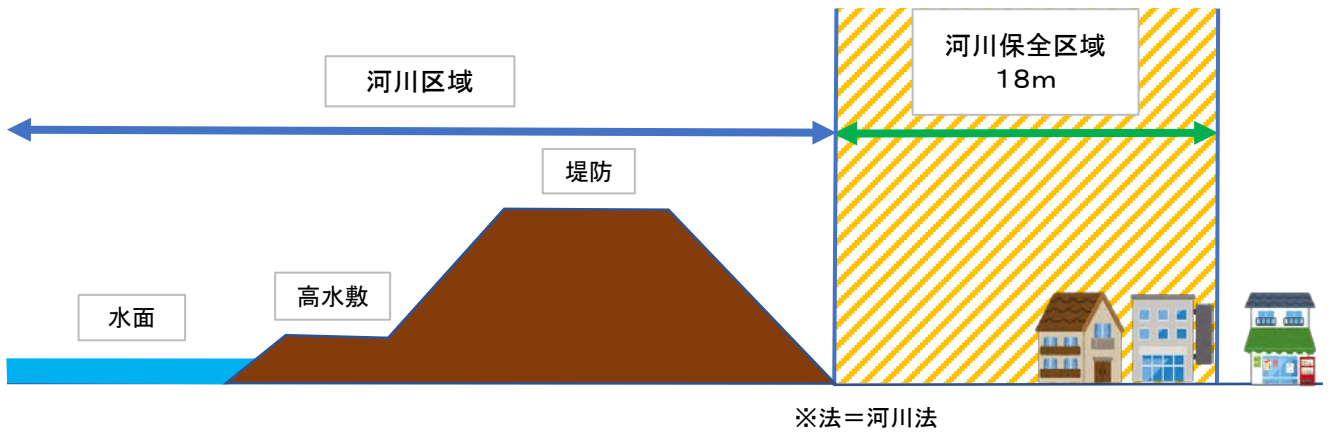




# 河川保全区域で許可が必要な行為

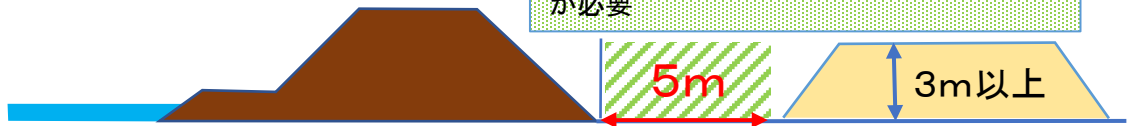


## 土地の形状を変更する行為 (法第55条第1項第1号)

※令=河川法施行令

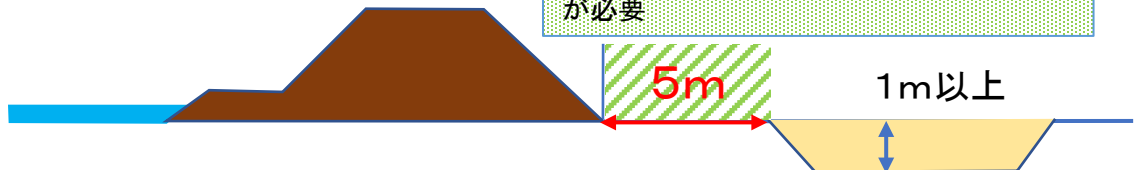
### 高さ3m以上の盛土 (令第34条第1項第2号)

河川区域界から5m以内は耕作を除き許可が必要



### 深さ1m以上の掘削又は切土 (令第34条第1項第3号)

河川区域界から5m以内は耕作を除き許可が必要

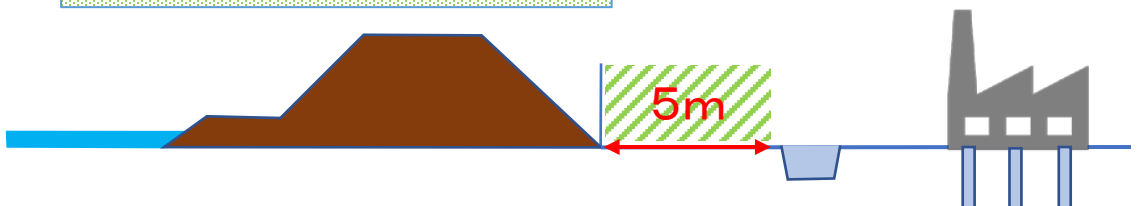


## 工作物を設置する行為 (法第55条第1項第2号)

### 工作物新築又は改築 (令第34条第1項第4号)

河川区域界から5m以内は耕作を除き許可が必要

水が浸透する恐れのあるもの・堅固な工作物 (水路、コンクリート造の建物等)





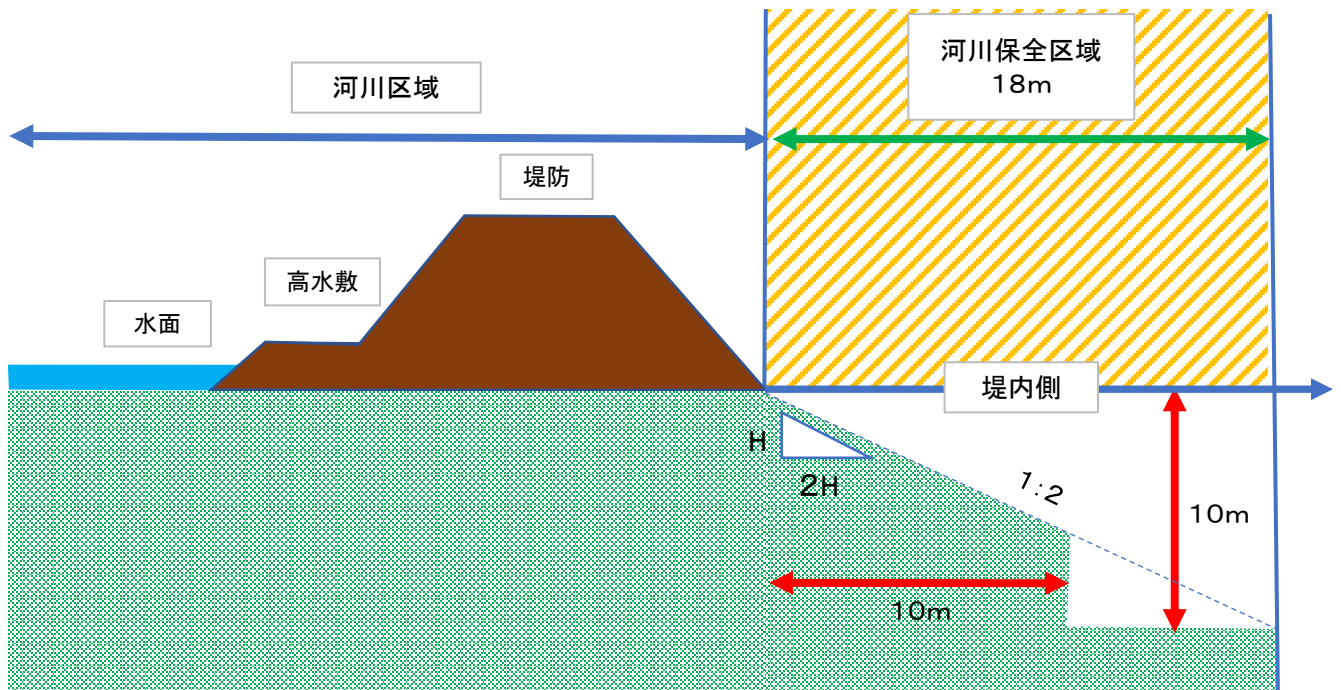
## 河川保全区域の重要な審査の視点 ～2Hルール～

### 2Hルールの基本

堤脚から50%の勾配(2割勾配)の線より堤内側及び堤脚から20m<sup>※</sup>(深さ10m以内の工作物の場合については10m)を超える範囲における工作物の設置(堤防の基礎地盤が安定している箇所に限る。)については、特に支障を生じないものであること。

※ 天竜川は18m

#### 河道の一定区間に堤防がある場合



... 基本的に工作物の設置等が認められない範囲



このほかにも基準等があり、申請が必要になる場合や申請が不要になる場合があります。それぞれの現場ごとに判断する必要があるため、必ず事前に当出張所までご相談願います。なお、一般的に、申請を受理してから許可まで3ヶ月程度を要します。